

平成26年度事業計画

《概 要》

北九州市においては、『元気発進！北九州プラン』の中で、暮らしを彩るため、「生活に根つき、誇れる文化・スポーツの振興」を目標に掲げ、芸術・文化の振興を図ることとしている。

これを受けて当財団は、市民の多様な芸術文化ニーズに対応し、優れた芸術文化に接する機会を提供すること、芸術文化を通して青少年の育成をはかること、市内外に向けて芸術文化情報の発信に努めることなど、様々な公演事業や育成事業、情報提供事業等を実施し、芸術文化の振興と芸術文化を核としたまちづくりを目指していく。

また、併せて北九州芸術劇場等の芸術文化施設の管理運営、並びに文化財保護法に基づいた埋蔵文化財の発掘調査を行う。

さらに、文化に関する情報提供機能を再編し、広域かつ幅広い層への情報発信を行い、地域文化の振興への寄与を高めていくこととする。

I 文化創造事業の実施

平成26年度から5年間の指定管理者となっている北九州芸術劇場、北九州市立響ホール、北九州市立大手町練習場の3つの芸術文化施設について、管理運営を行う。

これら3施設については、

① 北九州芸術劇場と響ホールを北九州地域の舞台芸術・音楽文化の拠点施設

② 大手町練習場は両施設の補完、及び市民の芸術文化活動の支援施設

と位置づけ、舞台芸術については「創る」「育つ」「観る」「支える」、音楽文化については「聴く」「育つ」「創る」をコンセプトとし、これらに沿った事業を推進していくとともに、市民の文化活動の支援など、地元に着した事業運営と芸術文化情報の収集・提供を行っていく。

また、北九州市からの指定管理事業として、市民の多様な芸術文化ニーズに対応した公演事業や育成事業を実施し、芸術文化の振興に寄与する。

1 舞台芸術の振興

市民に、より良質な芸術文化を提供するため、財団が管理する北九州芸術劇場を利用して積極的な事業を展開し、芸術文化の振興に寄与する。

(1) 創造事業

北九州芸術劇場オリジナルの演劇作品を制作し、公演を実施する。

事業名	場所・時期等	内容等
北九州芸術劇場 プロデュース/市民参加企画 合唱物語 「わたしの青い鳥2014」	北九州芸術劇場中劇場 7月13日(日) 1公演 ワークショップ: 5月30日(金) ～7月12日(土)	メーテルリンクの「青い鳥」を原作に、オリジナルの詞と曲をつけた「合唱物語」として構成、市民(合唱)と在京のプロ・アーティスト(指揮、ソプラノ・ソロ、ピアノ、ナレーション)の協創する舞台。参加する市民はプロの指導のもと7週間計14回のワークショップを経て舞台に立つ。作品の中に参加者の自分史や幸せについてのインタビューを交えつつ、チルチル・ミチルの心情を歌に乗せて綴る中で、市民一人一人が「幸せ」について考えたり感じたりしていく。 【合唱】市民の皆さん 【作曲】長生淳 【作詞・ナレーション】能祖将夫 【指揮】樋本英一 【ソプラノ】大森智子(藤原歌劇団団員) 【ピアノ】白石光隆
北九州芸術劇場 リーディングセッション vol. 24 「雰囲気のある死体」 vol. 25 「未定」	北九州芸術劇場小劇場 vol. 24 9月22日(月) ～24日(水) 3公演 vol. 25 2月14日(土) ～16日(月) 3公演	国内外の魅力ある戯曲を「リーディングセッション」というユニークなスタイルで公演するシリーズ企画。第一線で活躍する演出家を北九州に招き、稽古から本番までを約1週間に凝縮して創作する。役者は脚本を手に行っていることだけをルールにどんな演出もありえること、生演奏の音楽とのコラボレーションであること、照明、音響、舞台美術等に本格的なスタッフワークが入ることなど、他のリーディング公演にはない独自の特徴を持っている。 【演出】 9月 山崎清介 2月 永井愛(二兎社)
北九州芸術劇場プロデュース 「《不思議の国のアリスの》 帽子屋さんのお茶の会」	北九州芸術劇場中劇場 ほか 10月(北九州公演) 3月(東京公演) 8公演	2013年2月に北九州芸術劇場リーディングセッション vol.21として小劇場にて上演し、戯曲×音楽×ダンスの絶妙な融合にリーディングの枠を超えた作品となり、大好評を評した「《不思議の国のアリスの》帽子屋さんのお茶の会」をさらにブラッシュアップして中劇場にてリニューアル上演。 【作】別役実 【演出】近藤良平(コンドルズ)

<p>北九州芸術劇場+市民共同 創作リーディング 「Re:北九州の記憶(仮)」</p>	<p>北九州芸術劇場小劇場 2月28日(土) ～3月1日(日) 2公演</p>	<p>平成24年度、25年度に北九州地域に暮らす人の記憶(歴史)を「北九州の歴史」として振り返り、未来へ継承するために、演劇の手法を用いたワークショップ等を通して作品づくりを行い、リーディング公演(24年度)、本公演(25年度)を実施。平成26年度は、これまでの取材で得た記憶を振り返り、若手作家が本市の未来を想像し描いた作品を創作し、リーディング公演として上演する。 【構成・演出】内藤裕敬(南河内万歳一座)</p>
<p>北九州芸術劇場×山海塾 共同 Produce 山海塾「新作」</p>	<p>北九州芸術劇場中劇場 3月 2公演</p>	<p>世界各国で極めて高い評価を得ている舞踏カンパニー・山海塾の新作。これまでパリ市立劇場等との共同プロデュースにより新作公演を行ってきた。今回は、「時のなかの時-とき」「降りくるものの中で-とばり」「二つの流れ-から・み」「歴史いぜんの記憶-うむすな」に続き5作目となる新作を共同プロデュースし、北九州芸術劇場でワールドプレミア(世界初演)を迎える。 【演出・振付・デザイン】天児牛大</p>

(2) 学芸事業

舞台芸術の手法を用い、人材育成・教育普及事業を実施し地域に貢献する。

事業名	場所・時期等	内容等
<p>北九州芸術劇場×北九州市立美術館分館 「モテたい売りたい僕らアーティスト」</p>	<p>北九州市立美術館分館 6月6日(金)～8日(日)、 14日(土)・15日(日) 9公演</p>	<p>北九州市立美術館と共同し、美術と演劇を通してアートのお深さ・楽しさを伝える。美術館分館を会場に、バスキア作「消防士」を鑑賞しつつ、その絵画にまつわる60分程度の寸劇を上演。</p>
<p>夏休みこどものための 劇場体験!! 2014(仮)</p>	<p>北九州芸術劇場小劇場 ほか 7月23日(水) ～26日(土)</p>	<p>地元の若手演劇人や劇場スタッフを講師に小学生を対象とした2つのワークショップを実施する。 ①職場体験コース ②演劇体験コース</p>
<p>「高校生のための演劇塾2014」</p>	<p>北九州芸術劇場 大ホール・中劇場・小劇場・ 創造工房 講座：8月 3日間 【高校生向けWS】 8月、12月(予定)</p>	<p>福岡県高等学校芸術・文化連盟北九州支部演劇部門と共催で、高校生のための演劇づくりの基礎講座を開催。地元の演出家や劇場スタッフを講師に、「演技演出」、「舞台技術」、「照明」、「音響」の各講座を行う。講座に先駆け、戯曲講座を実施し、そこで出来あがってきた作品を使って、芝居作りを体験する。また、演出家等による高校生向けのワークショップも実施。</p>
<p>バックステージツアー</p>	<p>北九州芸術劇場大ホール 8月</p>	<p>地元演劇人のナビゲートによって劇場の舞台裏を見学するほか、舞台機構、音響、照明スタッフによる劇場機構の役割、機材の解説、芝居作りの体験からなるツアーを実施する。</p>

シアターカフェ2015	北九州芸術劇場創造工房 ほか 1月 2公演 [北九州芸術劇場稽古場公演] 7月、10月	劇作家や演出家、更には劇団の結成等、次世代のリーダーの育成を目的として、劇場オープンから継続して取り組んでいるシアターラボ事業。平成26年度は劇場から飛び出してカフェでの演劇作品の上演に挑む。 また、地域の表現者を育成することを目的に、小劇場での公演を目指すシアターデモ経験者等の若い劇団による稽古場公演を実施する。
アーティスト往来プログラム	北九州芸術劇場創造工房、市内小学校 ほか 9月～3月	国内外の第一線で活躍するアーティストや地域で活躍するアーティストが、市内の学校、教育・まちづくり・福祉など地域交流に資するアウトリーチやワークショップを実施する。 【講師】未定
劇場塾2014	北九州芸術劇場創造工房 ほか 10月	市民や公共ホール等で舞台芸術に携わるスタッフ等を対象に、専門家によるレクチャーを開催し、地域で文化・芸術の振興を担う人材育成と公共ホール間等のネットワークの形成を図る。 ①地域文化コーディネータークラス ②劇場制作クラス ③舞台技術クラス
東筑紫学園高等学校演劇類型との連携事業	東筑紫学園高等学校、北九州芸術劇場 ほか 通年	全国でも数少ない普通科演劇類型を有する東筑紫学園高等学校にて、劇場のノウハウを活用した演劇人育成に資する授業を行う。
地域のアートレパートリー創造事業	北九州芸術劇場 ほか 4月～12月	地域（地域や企業等）と劇場が共同して創造活動を行う。
子どもライブペインティング（仮）	北九州芸術劇場 創造支援ロビー 7月～2月	美術のアーティストを講師にワークショップを実施し、子どもたちが劇場の創造支援ロビーの壁にライブペインティングを行う。

(3) 公演事業

市民により良質な舞台芸術を提供する。

事業名	時期・場所等	内容等
美輪明宏版 「愛の讃歌 ～エディット・ピアフ物語～」	北九州芸術劇場大ホール 5月10日(土)・11日(日) 2公演	無償の愛の歌の最高傑作「愛の讃歌」を創り歌ったエディット・ピアフのドラマティックな生涯を美輪明宏が描き出す。 【脚本・演出・美術・衣装・出演】 美輪明宏

<p>フィリップ・ドゥクフレ カンパニーDCA 「パノラマ」</p>	<p>北九州芸術劇場中劇場 6月22日(日) 1公演</p>	<p>フランスを代表する世界的アーティスト、振付家、演出家であるフィリップ・ドゥクフレの新作のパフォーマンス作品を上演する。 【演出・振付】フィリップ・ドゥクフレ 【出演】カンパニーDCA</p>
<p>大人も一緒に子どもたちの劇場シリーズ 「海外プログラム」</p>	<p>①「スズの兵隊」 北九州芸術劇場小劇場 7月19日(土)・20日(日) 2公演</p> <p>②「木のリズム」 北九州芸術劇場創造工房 7月19日(土)・20日(日) 3公演</p>	<p>小さな子どもから大人まで楽しめる選りすぐりの海外作品を上演。</p> <p>①「スズの兵隊」 アンデルセン童話の名作をナレーションと音楽にのせておくる美しい人形劇。 【出演】オマールアルヴァレス パペットアートカンパニー (アルゼンチン)</p> <p>②「木のリズム」 パーカッショニストとパペッティアが織りなす木とのふれあいを、目で見、音を聞いて、一緒に手で触れて楽しめる、言葉を使わないパフォーマンス。 【出演】ヘリオスシアター(ドイツ)</p>
<p>子供のためのシェイクスピア 「ハムレット」</p>	<p>北九州芸術劇場中劇場 7月26日(土) 1公演</p>	<p>「子供のため」と銘打ちながらも、「子ども騙しや子どもに媚びない」しっかりした芝居づくりで、わかりやすく楽しいシェイクスピア劇として多くの観客に愛されている。今回が20周年記念公演。 【脚本・演出】山崎清介</p>
<p>「月猫えほん音楽会 2014」</p>	<p>北九州芸術劇場中劇場 7月31日(木) 1公演</p>	<p>絵本、人の声、ジャズピアノ、さらに体の言葉であるパントマイムを用いて、子供たちと大人たちにライブ感を届ける。</p>
<p>平成26年度公共ホール演劇ネットワーク事業 こどもとおとなのためのお芝居 「暗いところからやってくる」</p>	<p>北九州芸術劇場中劇場 8月30日(土)・31日(日) 3公演</p>	<p>(財)地域創造公共ホール演劇ネットワーク事業。イキウメ主宰の前川知大作、小川絵梨子演出による「暗いところからやってくる」公演と、ワークショップを行う。</p>
<p>ダンスダイブウィーク</p>	<p>北九州芸術劇場小劇場ほか 8・9月</p>	<p>コンテンポラリーダンスを広く市民に普及するために、「踊る」「観る」「知る」の3つのプログラムを中心に多角的に企画し、2週間に集中して実施する。 「観る」：ショーケース、Co.山田うん「新作公演」 「知る」：ワークショップ 「踊る」：街なか企画</p>

ナイロン100℃ 42 nd SESSION「未定」	北九州芸術劇場中劇場 10月25日(土)・26日(日) 3公演	ブラックでアイロニカルな笑いに包まれつつ、人間の深層を鋭く描く、独特のKERAワールドが展開する。新作公演。 【作・演出】ケラリーノ・サンドロ ヴィッチ
彩の国シェイクスピア・シリーズ 第29弾 「ジュリアス・シーザー」	北九州芸術劇場大ホール 10月31日(金) ～11月2日(日) 4公演	【原作】W・シェイクスピア 【演出】蜷川幸雄 【出演】阿部寛、藤原竜也、 吉田鋼太郎 ほか
フィリップ・ジャンティ 「未定」	北九州芸術劇場大ホール 11月16日(日) 1公演	フランス人アーティストで舞台の魔術師と称されるフィリップ・ジャンティ率いるカンパニーの公演。不思議な魅力を持った人形、ダンス、マイム、マジックを駆使して舞台空間に生命を吹き込む、他に類を見ないステージアート。
二兎社「鷗外の怪談」	北九州芸術劇場中劇場 11月24日(月・祝) 1公演	日本を代表する劇作家・演出家である永井愛の新作公演。 【作・演出】永井愛 【出演】金田明夫 ほか
劇トツ×20分	北九州芸術劇場小劇場 3月 [H25優勝劇団公演] 2月	九州で活動する若い劇作家・演出家による短編の演劇作品(20分・登場人物3人)を募集・上演し、優秀作品を決定する。若い才能の発掘と全国への発信を目的とする。また、25年度の優勝劇団の作品を上演する。
北九州演劇フェスティバル 2015	北九州芸術劇場小劇場 ほか 未定	未定

(4) 提携・共催・協力事業

事業名	場所・時期等	内容等
有門正太郎プレゼンツ vol.5 「とんちんかんちん」	北九州芸術劇場小劇場 5月9日(金)～11日(日) 4公演	地元・北九州で演出家、俳優として活動している有門正太郎率いる劇団による公演。 【演出】有門正太郎
パルコ・プロデュース 「コルトガバメンツ」 【協力公演】	北九州芸術劇場大ホール 6月20日(金)～22日(日) 4公演	劇団ONEOR8の主宰であり、近年はプロデュース団体の作・演出やTVドラマ、映画シナリオ執筆などで活躍する田村孝裕作・演出による作品。

久光製薬カルチャー・スペシャル 「海辺のカフカ」	北九州芸術劇場大ホール 7月11日(金)～13日(日) 4公演	世界的な名作となった村上春樹の代表作を舞台化。2012年に上演され、2014年には新キャストで上演。 【作】村上春樹 【脚本】フランク・ギャラティ 【演出】蜷川幸雄 【出演】宮沢りえ、藤木直人、古畑新之、鈴木杏 ほか
KAKUTA「未定」	北九州芸術劇場小劇場 8月21日(木)・22日(金) 2公演	劇作家、演出家、俳優として幅広く活動している桑原裕子率いる劇団KAKUTAの公演。 【作・演出】桑原裕子
サンプル「未定」	北九州芸術劇場小劇場 10月11日(土) ・12日(日) 2公演	『自慢の息子』(2010年)で第55回岸田國土戯曲賞を受賞した松井周が率いる劇団公演。 【作・演出】松井周
千葉雅子×土田英生 舞台 製作事業 「姐さん女房の裏切り」	北九州芸術劇場小劇場 10月18日(土) ・19日(日) 2公演	共に劇作家・演出家・俳優であり劇団代表でもある千葉雅子、土田英生による二人芝居。 【原案・出演】千葉雅子 【作・演出・出演】土田英生
劇団太陽族 「それからの遠い国」	北九州芸術劇場小劇場 11月2日(日) ・3日(月・祝) 2公演	岩崎正裕率いる劇団の代表作であり90年代演劇の傑作のひとつである『ここからは遠い国』(1996年)のその後を描いた作品。 【作・演出】岩崎正裕
飛ぶ劇場「豚の骨」	北九州芸術劇場小劇場 11月 5公演	北九州市を本拠地に全国に作品を発信し続ける、劇団「飛ぶ劇場」の公演。 【演出】泊篤志
東京デスロック「未定」	北九州芸術劇場小劇場 11月 2公演	キラリふじみの芸術監督や、海外での滞在製作などで知られる多田淳之介率いる劇団の公演。 【作・演出】多田淳之介
南河内万歳一座「未定」	北九州芸術劇場小劇場 11月 3公演	大阪を拠点に活動している、内藤裕敬が率いる劇団公演。 【作・演出】内藤裕敬
「桂九雀で田中啓文,こともあろうに内藤裕敬。」～笑酔亭梅寿謎解晰・立ち切れ線香の章～	北九州芸術劇場小劇場 2月 1公演	田中啓文の古典落語をキーワードに繰り広げられる人気ミステリー的一篇「たちきり線香」の舞台化。舞台公演後、落語を行う。 【原作】田中啓文 【脚本・演出】内藤裕敬 (南河内万歳一座) 【出演】桂九雀 ほか
MONO「未定」	北九州芸術劇場小劇場 3月 3公演	京都を拠点に活動し、TVドラマや舞台戯曲の映画化などで活躍する土田英生が率いる劇団公演。 【作・演出】土田英生

2 音楽文化の振興

市民に、より良質な芸術文化を提供するため、財団が管理する響ホールを中心として積極的な事業を展開し、芸術文化の振興に寄与する。

(1) 創造事業

響ホールオリジナルのコンサートを制作し、公演を実施する。

事業名	場所・時期等	内容等
親子で楽しむクリスマスコンサート ～ハープの調べに乗せて～	響ホール 12月20日（土）	地元音楽協会による管弦打楽器・ピアノ・声楽のアンサンブルを中心に、ハープ奏者の毛利沙織を迎えて、第1部はくるみ割り人形等の演奏、第2部はクリスマスソングなどにより、ステージと来場者とが一体化して親子で楽しめるコンサートとする。
響ホール室内楽フェスティバル	響ホール 3月1日（日）、 7日（土）	響ホールと響ホール室内合奏団の共同企画により、地元の合唱団・演奏家とも共演する2日間に渡る室内楽の祭典。 1日目はフェスティバル合唱団と響室内合奏団が共演、2日目はソリストにバッハ・コレギウム・ジャパンのメンバー三宮正満（オーボエ）を迎える。

(2) 公演事業

① 響ホール企画事業

音楽専用ホールとしての響ホールの特性を生かし、質の高い音楽鑑賞の機会を提供する。

事業名	場所・時期等	内容等
2014響シリーズ第1弾 第82回日本音楽コンクール受賞記念演奏会 in 北九州	響ホール 5月18日（日）	若手音楽家の登竜門として名高い「日本音楽コンクール」の4部門の優勝者が響ホールに登場。レベルの高い演奏は、音楽を志す学生等に対する育成事業の一環としても位置づけている。
2014響シリーズ第2弾 ストリング・クワルテット ARCO	響ホール 6月29日（日）	北九州出身で東京都交響楽団第2ヴァイオリン首席奏者の双紙正哉、ソロでも積極的に活動するチェロの古川展生など、各地オーケストラの首席奏者を務める精鋭達による弦楽四重奏。
2014響シリーズ第3弾 「音楽の絵本」 ～ズーラシアンプラスと弦うさぎ～	響ホール 7月5日（土）	0歳から親子で鑑賞できる、動物たちが織りなす金管五重奏・弦楽四重奏のコンサート。本格的なクラシックから映画音楽まで多彩な音楽を演奏する。
2014響シリーズ第4弾 森 麻季 ソプラノ・リサイタル ～心に沁みる愛の歌	響ホール 8月2日（土）	人気ソプラノ歌手 森 麻季が、日本歌曲からオペラアリアまで、お馴染みの作品の数々を披露するリサイタル。

2014響シリーズ第5弾 ステイト・プラス	響ホール 9月6日(土)	シエナウインドオーケストラの九州出身メンバーを中心に結成した金管10重奏団で、世界的トランペット奏者アンドレ・アンリと国内トッププレイヤーのドリームチーム。中学校へのアウトリーチも実施。
2014響シリーズ第6弾 親子で楽しむクリスマスコンサート ～ハープの調べに乗せて～ (再掲)	響ホール 12月20日(土)	地元音楽協会による管弦打楽器・ピアノ・声楽のアンサンブルを中心に、ハープ奏者の毛利沙織を迎えて、第1部はくるみ割り人形等の演奏、第2部はクリスマスソングなどにより、ステージと来場者とが一体化して親子で楽しめるコンサートとする。
2014響シリーズ第7弾 樫本大進 & エリック・ル・サージュ	響ホール 1月12日(月・祝)	ベルリン・フィルのコンサートマスターを務め、ソリストとしても大活躍のヴァイオリニスト樫本大進が、フランスを代表するピアニスト、エリック・ル・サージュと共演する夢のコンサート。
2014響シリーズ第8弾 響ホール室内楽フェスティバル (再掲)	響ホール 3月1日(日)、 7日(土)	響ホールと響ホール室内合奏団の共同企画により、地元の合唱団・演奏家とも共演する2日間に渡る室内楽の祭典。 1日目はフェスティバル合唱団と響室内合奏団が共演、2日目はソリストにバウハ・コレギウム・ジャパンのメンバー三宮正満(オーボエ)を迎える。

※ 参 考

事業名	場所・時期等	内容等
2014北九州国際音楽祭	響ホールほか 10月18日(土) ～12月6日(土)	毎年秋に開催される、海外オーケストラや室内楽コンサート等によるクラシック音楽の祭典。

②音楽ジャンルの拡大・会場等の多様化事業

音楽事業として手掛けるジャンルを拡大するとともに、企画内容に見合った会場での事業を実施するなど、事業の多様化を図る。

事業名	場所・時期等	内容等
山中千尋ジャズピアノ コンサート	戸畑市民会館大ホール 9月13日(土)	ジャズ・ピアニスト山中千尋が、ジャズのスタンダードやオリジナル曲に加え、誰もが知るクラシックの名曲たちを独自のアレンジで披露する。
cobaライブ 2015	戸畑市民会館大ホール 1月31日(土)	アコーディオンのイメージを革新し、世界で活躍し続けるcobaによる情熱的なライブ。

(3) 提携・共催事業

事業名	場所・時期等	内容等
南紫音 ヴァイオリン・リサイタル	響ホール 6月27日(金)	音楽事務所との共同主催により開催。ロン=ティボー国際音楽コンクール第2位受賞など、本市出身で世界的に活躍するヴァイオリニスト、南紫音のリサイタルを実施する。
ファミリーパイプオルガンコンサート	アルモニーサンク 北九州ソレイユホール 7月21日(月・祝)	ソレイユホールとの共同主催により、北九州市民の財産である同ホールのパイプオルガンを市民に広く周知することを目的に実施する。市内ゴスペルグループによる演奏も行いファミリーで楽しめる内容とする。
第68回全日本学生音楽コンクール北九州大会 予選、本選、受賞記念演奏会	響ホール 予選：9月13日(土)～ 15日(日)、20日(土)、 21日(日) 本選：10月24日(金) ～26日(日) 記念演奏会：1月4日(日)	毎日新聞社と連携し、「第68回全日本学生音楽コンクール北九州大会」を実施する。また、本選の1～3位入賞者が一堂に会する受賞記念演奏会を開催。将来性豊かな30人の学生たちが演奏を披露する。
山中千尋ジャズピアノコンサート (再掲)	戸畑市民会館大ホール 9月13日(土)	福岡県退職教職員協会と共同主催により開催。朝日新聞社(後援)とは広告記事の協力を、また北九州ミュージックプロムナード事務局とは広報の連携を通じ、市内及び県外など広域への周知の充実を目指す。
coba ライブ 2015 (再掲)	戸畑市民会館大ホール 1月31日(土)	福岡県退職教職員協会と共同主催により開催。朝日新聞社(後援)とは広告記事の協力を通じ、市内及び県外など広域への周知の充実を目指す。
子どもたちのためのレクチャーコンサート(未定)	響ホール 1月または2月	日本音楽財団と連携した渡辺玲子(ヴァイオリン)によるレクチャーコンサート。入場無料。青少年に対して質の高い音楽を提供することにより、音楽文化の定着、音楽技術の向上を図る。ほか出演者は、江口玲(ピアノ)。

(4) 育成事業

音楽の手法を用い、人材育成・教育普及事業を実施し地域に貢献するとともに、地域の音楽文化の担い手の育成・継承を行う。

事業名	場所・時期等	内容等
音楽アウトリーチ事業	随時 市内小学校 響ホールほか	響ホール音楽アウトリーチ事業として、平成18年度から平成23年度の登録アーティスト等により、小学校やその他施設等で訪問コンサートや響ホールステージ上でのコンサートを実施する。また、今年度はオーディションにより、新たな登録アーティストを募集し、育成する。
		北九州音楽協会の会員による打楽器や声楽のワークショップを実施する。
芸術文化体験事業	随時 市内小学校	北九州市市民文化賞及び奨励賞受賞者による小学校での訪問コンサートを実施する。
小中学生の合唱講習会	響ホール 7月29日(火)	市内の小中学生に対し、NHK全国学校音楽コンクール(Nコン)の自由曲・課題曲の講習会を実施する。
北九州市ジュニアオーケストラ育成事業	<ul style="list-style-type: none"> ・練習 月3回 日曜日 ・第32回定期演奏会 北九州ソレイユホール 8月31日(日) ・第18回スプリングコンサート 北九州芸術劇場大ホール 3月29日(日) 	オーケストラ活動を通じて、団員の演奏技術や音楽性の向上に努め、情操豊かな青少年の育成及び市民文化の向上を図る。
北九州市少年少女合唱団育成事業	<ul style="list-style-type: none"> ・練習 毎週土曜日 ・サマーコンサート 響ホール 8月24日(日) ・第40回定期演奏会 戸畑市民会館大ホール 12月14日(日) 	合唱団の活動を通じて、団員の合唱技術や音楽性の向上に努め、情緒豊かな青少年の育成及び市民文化の向上を図る。今年度は創立40周年を記念して、定演にOB・OGも参加する。
子どもたちのためのレクチャーコンサート(未定)(再掲)	響ホール 1月または2月	日本音楽財団と連携した渡辺玲子(ヴァイオリン)によるレクチャーコンサート。入場無料。青少年に対して質の高い音楽を提供することにより、音楽文化の定着、音楽技術の向上を図る。ほか出演者は、江口玲(ピアノ)。
合唱組曲「北九州」演奏会	アルモニーサンク 北九州ソレイユホール 3月8日(日)	市制15周年を記念して、日本を代表する音楽家、團伊玖磨の作曲と北九州市にゆかりの深い劇作家、栗原一登の作詞で作られた“ふるさと讃歌”合唱組曲「北九州」を、九州交響楽団の演奏と300人を超える市民大合唱で雄大に歌いつぐ。

ハーブ研究会	響ホール 練習：月2回(40分/回)	ハーブに興味を持つ市民に対し、ハーブ演奏を学ぶ機会を提供することを目的として実施する。
チェンバロ教室	響ホール 練習：月2回(40分/回)	響ホールのチェンバロを市民に広く周知するとともに、チェンバロ演奏を学ぶ機会を市民に提供することを目的として実施する。

3 芸術文化情報の収集及び提供事業

地域の芸術文化活動や公演の情報提供を図る。

事業名	場所・時期等	内容等
北九州芸術劇場&響ホール「情報誌Q」の発行	年4回発行 / 13,000部	北九州芸術劇場・響ホールで行われる公演情報をはじめ、地域文化を紹介。
芸術文化情報センターの運営	北九州芸術劇場内	北九州芸術劇場プレイガイド、インフォメーション、アトライブラリー(アート&エコスペースを含む)、市民ギャラリー、ホームページ等で公演の情報提供等を行う。
芸術劇場チケットクラブ会員制度	—	公演チケットの販売促進等のため、会員を募集する。 特典：チケットの先行予約、ポイント積立てによる割引、公演情報の提供等
ひびき音楽友の会会員制度	—	音楽事業を支援する会員を募集し、様々な特典を付与することにより、地域の音楽愛好者の拡大、地域の音楽文化の向上に寄与する。 特典：チケットの割引購入、チケットの先行予約、公演情報の提供等

4 地域文化振興事業

(1) 公演事業

市民が優れた芸術文化に接する機会を提供するために公演事業を実施する。

事業名	場所・時期等	内容等
第44回北九州市ファミリー劇場—角笛シルエット劇場—	各市民会館・北九州芸術劇場大ホール 5月20日(火) ～27日(火) 7公演	劇団角笛による子ども向けシルエット劇。幼い頃から舞台芸術に親しんでもらうため、幼児・親子が楽しめる良質な観劇の機会を提供する。
人形浄瑠璃「文楽」公演	戸畑市民会館大ホール 3月8日(日) 2公演	ユネスコの世界無形文化遺産に登録された日本の伝統芸能である「文楽」の公演。

ファミリーパイプオルガン コンサート (再掲)	アルモニーサンク 北九州ソレイユホール 7月21日(月・祝)	ソレイユホールとの共同主催により、北九州市民の財産である同ホールのパイプオルガンを市民に広く周知することを目的に実施する。市内ゴスペルグループによる演奏も行うファミリーで楽しめる内容とする。
合唱組曲「北九州」演奏会 (再掲)	アルモニーサンク 北九州ソレイユホール 3月8日(日)	市制15周年を記念して、日本を代表する音楽家、團伊玖磨の作曲と北九州市にゆかりの深い劇作家、栗原一登の作詞で作られた“ふるさと讃歌”合唱組曲「北九州」を、九州交響楽団の演奏と300人を超える市民大合唱で雄大に歌いつぐ。

(2) 支援事業

市民による文化活動発表の場の提供や、地元演奏家の公演企画等により、市民や地域の演奏家の活動を支援し、地域文化の振興を図る。

事業名	場所・時期等	内容等
北九州少年少女合唱祭	戸畑市民会館大ホール 7月6日(日)	市内及び近郊の少年少女合唱団、約10団体の出演による合唱祭。
レディースコーラス・フェスティバル	響ホール 3月15日(日)	市内及び近郊の女声合唱グループ約50団体約1,000人による合唱技術向上と相互の交流を図る合唱の祭典。
響ホール ワンコイン ロビー・コンサート	響ホール ホワイエ 全3回(未定)	出演する地元演奏家を公募し、気軽に聴けるランチタイムのワンコインコンサートを実施する。

5 施設間の有機的な連携を図るための取り組み

響ホールと北九州芸術劇場が連携し、他ジャンル・他文化施設とも協働しながら、地域の財産となる文化・芸術を活かした創造的活動の活性化を図る。

事業名	場所・時期等	内容等
音巡りコンサート(仮称)	市立文学館内 1月23日(金) 市立美術館内 1月24日(土) 響ホール内 1月25日(日) 11月～1月には市内小学校でアウトリーチを実施。	市内にある複数の文化施設と協力し、本市出身の児童文学作家「みずかみかずよ」の作品を軸にすえ、文学、音楽、ダンス、演劇などの要素を盛り込んだコンサートを行う。

II 芸術文化施設の管理

市内にある芸術文化施設のうち、多目的に使用できる大ホール、演劇専用の中劇場、多機能に使用できる小劇場等を有する北九州芸術劇場、音響効果に優れた音楽専用の響ホール、また、音楽、演劇、舞踊をはじめとする市民の芸術文化活動を支援する場である大手町練習場について、北九州市の指定管理者として管理を実施する。

施設名	主要施設	期間
北九州芸術劇場	大ホール、中劇場、小劇場 芸術文化情報センター（北九州芸術劇場プレイガイド、 インフォメーション、市民ギャラリー、アートライブラリー）	平成26年4月1日 から平成31年3月 31日まで (指定管理)
響ホール	大ホール、リハーサル室、研修室	
大手町練習場	大練習室、中練習室1・2、小練習室1～8、会議室1～3	

III 市有施設の維持管理

響ホールが入居する北九州市立国際村交流センターについて、建物や設備機器などの維持管理を響ホールの管理運営と一体で行い、市有施設の効率的な維持管理を行う。

施設名	主要施設	期間
国際村交流センター	響ホール、八幡東生涯学習センター、アジア低炭素 化センター、駐車場	平成26年4月1日 から平成31年3月 31日まで (指定管理)

IV 埋蔵文化財の発掘調査研究

北九州市及び民間開発業者などからの委託を受け、埋蔵文化財の発掘調査、研究及び保存等を行い文化の振興に寄与する。

1 埋蔵文化財の発掘調査及び整理

事業名	遺跡名	区分	面積㎡	遺跡の概要
大門木町線（大手町工区）道路 改築工事	大手町遺跡第12地点	発掘	300	小倉城下町の 町屋跡
城野駅南口線駅前改築事業	城野遺跡第7地点	発掘 整理	130	集落跡
室町大門線道路改築事業	大門遺跡第7地点	整理	0	小倉城下町の 堀・町屋跡
紫川ふるさと区間親水広場工事	伊崎遺跡第3地点	発掘	1,400	集落跡
笹尾川護岸工事	金丸遺跡第8次調査	発掘	700	集落跡
9号線高野工区道路改築事業	祇園町遺跡第6地点	整理	0	集落跡
長野緑地公園園路整備事業	長野角屋敷遺跡第8 地点	整理	0	集落跡 遺物包含層
長野川河川改修事業	長野尾登遺跡第1地点	整理	0	遺物包含層
(仮称)北横代団地第一工区市営 団地建設工事	下原遺跡第2地点	発掘	1,500	集落跡

(仮称)今仲団地第一工区市営団地建設工事	守恒遺跡第13地点		整理	0	集落跡墳墓
高野地区ほ場整備	未定	発掘		3,000	集落跡
折尾地区土地区画整理事業(堀川町地区)	菅原神社遺跡1区、2区、3区	発掘	整理	1,140	集落跡
小倉北消防団第5分団現地建替工事	豎町遺跡第3地点	発掘		50	小倉城下町の町屋跡
(仮称)ファミリーマート八幡田町店新築工事(田町二丁目)	黒崎城跡27区	発掘	整理	263	黒崎城下町跡
分譲マンション建設(城内)	大手町遺跡第11地点	発掘	整理	1,000	小倉城下町の堀・石垣・侍屋敷跡
国庫補助事業(店舗・事務所建設)	成願寺遺跡		整理	0	小倉城下町の町屋跡
自宅併用マンション新築(下城野二丁目)	砥石山遺跡第3地点		整理	0	集落跡
戸建て住宅建築(重住二丁目)	重住遺跡第5地点		整理	0	集落跡遺物包含層
分譲マンション建設および宅地造成(朽網東一丁目)	朽網馬場遺跡第2地点		整理	0	集落跡
宅地造成(永犬丸一丁目)	御手洗遺跡		整理	0	集落跡
建売住宅建築(金鶏町)	屏賀坂遺跡第4地点		整理	0	集落跡
(仮称)マンション建築(南方五丁目)	上徳力遺跡第26地点		整理	0	集落跡
マンション新築(鋳物師町)	鋳物師町遺跡		整理	0	小倉城下町の町屋跡
ワンルームマンション新築	古船場町遺跡		整理	0	小倉城下町の町屋跡
徳寿園建替工事	春日台遺跡第2地点		整理	0	集落跡
宅地造成	重住遺跡		整理	0	集落跡
小倉魚町3丁目複合商業施設開発事業	魚町遺跡1区、2区		整理	0	小倉城下町の町屋跡
(仮称)BH小倉京町新築工事	京町遺跡第9地点		整理	0	小倉城下町の町屋跡
共同住宅建設工事	片野遺跡第4次調査		整理	0	集落跡
ビジネスホテル建設工事	京町遺跡第7地点		整理	0	小倉城下町の町屋跡
宅地造成(蜷田若園三丁目)	水町遺跡第4地点		整理	0	集落跡
合 計		発掘 10件	整理 25件	9,483	

2 埋蔵文化財調査報告書の刊行
城野遺跡第7地点など 全15冊・12事業

3 埋蔵文化財に関する調査研究
年報及び研究紀要の発刊

4 埋蔵文化財に関する普及活動
埋蔵文化財に関する市民の理解を深める。

事業名	時期・場所等	内容等
市民向け考古学講座	日時：平成26年5月、 7月、9月、11月、 平成27年1月、 3月の第4木曜日 13時30分～ 15時30分 場所：埋蔵文化財センター	北九州市内の遺跡・古墳、および出土した土器・石器・埴輪・陶磁器などを用いて、北九州市の原始・古代から中・近世・幕末期までの歴史を考古学の立場から説明する。展示施設や整理作業室を案内する。
小・中学生向け考古学講座	日時：平成26年4月～ 8月の第4日曜日 10時～12時 場所：埋蔵文化財センター	「さわって学ぶ古代の文化」をテーマに、北九州市内の遺跡・古墳、および出土した土器・石器・埴輪・陶磁器などを用いて、それらに実際に触れたり、耳飾りや勾玉、鏡などの製作を行う。
土器洗浄体験学習	日時：未定 場所：埋蔵文化財センター	主に小学生を対象とした「土器洗浄体験学習」を実施する。土にまみれた土器や茶わん、瓦など実際に発掘された遺物を洗浄する。
現地説明会	時期・場所未定	話題性の高い遺跡において、発見された遺構や出土した遺物を、市民を対象に、現地で学芸員が解説しながら見学していただく。
遺跡発掘報告会	平成27年3月上旬 場所未定	平成26年度に実施した発掘調査のうち、話題性の高い遺跡などを紹介する。
速報展	年3回	最近の調査で出土した埋蔵文化財を展示する。

5 埋蔵文化財センターの維持管理

施設名	主要施設	期間
埋蔵文化財センター	展示室、整理作業室、事務室、 収蔵庫	平成26年4月1日から 平成27年3月31日まで

V 地域文化の情報提供

1 北九州市芸術文化情報誌『Cu1Cu1・かるかる』の刊行事業

演劇・音楽・埋蔵文化財・文芸・美術・漫画など芸術文化・社会教育施設にまつわる記事情報と市内文化施設での催事案内を提供する。

情報誌『Cu1Cu1・かるかる』はフリーペーパーとして毎月1回定期刊行する。また、ホームページや電子書籍などのデジタルコンテンツも活用することで、広域かつ世代間を超えた情報発信を行う。

情報誌『Cu1Cu1・かるかる』は、劇場や音楽ホール、市民センターなどの文化施設をはじめ、市内ホテル、JR・モノレール各駅など合計約320ヶ所に設置し、無料配布する。

事業名	時期・部数等	内容等
情報誌 『Cu1Cu1・かるかる』 の刊行	毎月発行 / 8,000部	演劇・音楽・埋蔵文化財・文芸・美術・漫画などにまつわる記事と市内文化施設での催事案内を、市民を含む北九州都市圏向けに情報提供。フリーペーパーだけでなく、ホームページや電子書籍としても情報発信する。

2 書籍の販売等

北九州市からの受託を含め、「北九州市史」(全10巻)、「北九州むかしばなし」「きたきゅう発掘! 考古学ノート」「続 海峡の風」「川が変えたまち」「火野葦平とゆかりの人びと」等、北九州市に関する各種書籍を当財団及び市内の書店等で販売する。